

HPIは
こちら
から!



なのはな

JA MAGAZINE NANOHANNA

2
月号

2023年2月

Vol.284

花が持つ「人の心を癒す力」 をアピールします

山川地区
おお その ちん へい
大菌 幸平さん(44歳)
(中央)

と父 義人さん(左)
母 真知子さん(右)



特集

農家に訊く — 02

発足40周年の部会が観葉植物の初出荷を見送る — 03

新しい夢 どんどん
育てよう明日を
JAグループ鹿児島

オクラスターを
よろしく!



農家に訊く

山川地区

おおぞの 大蘭 さん (44歳)
こうへい 幸平 さん (44歳)

プロフィール

26アールのハウスで、スプレーマムやトルコギキョウなどの花を栽培。夏は花以外にもオクラを約10アール作る。

高校卒業後は福祉系の一般企業に就職し、介護士の資格を取得しながら約3年間働く。

23歳の時に就農し、父の跡を継いで花農家になった。親元で技術を磨き、1人前のスキルが身についたタイミングで平成26年に独立する。

Q1. 普段の仕事内容について教えてください

A1. 苗の定植から花の栽培管理まで、主に一人で行っています。繁忙期は両親やアルバイトが応援に来る事もあります。

天候や日照に生育が大きく左右されるので、水や肥料の与え方、施設管理など様々な栽培技術を使い、高品質で信頼できる花が出荷できるよう努めています。

Q2. 農業を始めたきっかけは何ですか

A2. きっかけは両親が花農家だったことです。小さいころから親の手伝いをしていたので、幼心に跡継ぎを考えてました。

両親の勧めもあって一度は農業以外の世界にも触れましたが、親の高齢化や自分の結婚、子どもの誕生など様々な転機をきっかけに、就農を決めました。就農以降は家族やJA山川花き部会の先輩方に支えられ、失敗を繰り返しながら知識と技術を身に着けました。

Q3. 日々の作業で大切にしていることを教えてください

A3. 病害虫の発生が無いか目で確

認し、丁寧に手入れすることを心掛けています。また、花は種類によって与える水の量やタイミングが変化するので、健康で綺麗な花を出荷するため、花びらや葉、根の状態を観察し、花の変化に気づけるようにしています。

他にも花き部会では月1回定例会を開き、JA指導員を通じて情報共有を図りながら、より綺麗な花づくりに努めています。

Q4. 農家になって大変だった体験談を教えてください

A4. 育てていた花が病害にかかり出荷できなくなったことです。手塩にかけた花が表舞台に立てず、とても悔しかったです。

また、スポーツ少年団の監督と仕事を並行して行っていた時は、昼夜問わず作業していました。花は生育管理がシビアなので、スケジュール調整も大変です。

Q5. 農家になってよかったと感じた経験談を教えてください

A5. 花を貰った人が喜んでくれる瞬間です。渡した人の込めた思いを受け取り、老若男女問わず表情がにこやかになる姿を見ると、とても嬉しいです。また生産者としても、人の門出や節目に寄り添えることは有難いことだと感じています。

スプレーギクは地味なイメージを持たれがちですが、実際はいろいろな色があり、華やかで可愛い花だと思っています。今後も多種多様な花を作りな

Q6. 今後の目標を教えてください

A6. 今年から、県スプレーギク研究会の会長を務めることになりました。花が持つ「人の心を癒す力」をアピールし、花っていいなと感じられる取り組みをしていきたいです。特に、令和5年かごしま国体・かごしま大会では県内外から多くの人が訪れると思うので、人が集まる場面を活用してスプレーギクをはじめ花の振興に努めていきたいです。

また息子も、自分が就農した時と近い年齢になりました。今は一般企業で働いていますが、息子が農家を継ぎたいと思った時には継がせてあげられるよう、しっかりとした経営基盤を作っていきたいです。

Q7. 読者の方へ一言お願いします

A7. スマホを見ることが当たり前になり、コロナ禍で外出頻度も減っている現在、綺麗なものを見て心が落ち着く機会も減っているのではないかと思います。食卓をはじめ、家の中の一つでも花を飾ってみてください。人の心を満たし、和ませ、楽しませる「癒しの力」に触れ、ぜひ魅力を感じていただけると嬉しいです。



発足40周年の部会が観葉植物の初出荷を見送る

J A観葉植物部会は1月6日、J A観葉センターで令和5年観葉植物出荷式を開きました。同部会員や行政、J A役職員など約30人が参加。観葉植物の安定生産と更なる販路拡大を祈願した後、テープカットを行い、約2,000鉢を積んだ初荷のトラックを送り出しました。

同部会は昭和58年(1983年)、指宿市農業協同組合の生産者組織として発足し、今年で40周年を迎えます。温暖な気候と温泉熱を生かし、平成15年と令和2年には部会共販額10億円を突破。令和3年には、コロナ禍の巣ごもり需要で小型鉢物が人気を集め、共販額13億円を突破しました。



▲出荷式で参加者に挨拶する田中部会長

11月下旬には、指宿市内で部会創立40周年の記念式典を開き、参加した同部会員やJ A役職員、市場関係者など約80人が、同部会の更なる発展を誓いました。



▲運送会社のトラックに積み込まれる観葉植物

田中喜巳会長は「生産者が切削琢磨しながら、共販額目標の13億円を目指している。指宿から日本全国にどんどん観葉植物を届けていきたい。」と話しました。



参加者全員で協力しながらスナップエンドウを収穫!



調理体験ではJA女性部が料理作りをサポート



子どもたちが主体となって販売まで行いました



親子食農体験で販売・調理も楽しむ

J Aは12月11日、指宿市内で親子食農体験を初めて開きました。J A管内から親子9組18人が参加。女性部や青年部が協力し、スナップエンドウの収穫や包装、販売、調理体験を行いました。

親子食農体験は、地域で世代を超えて交流し、住民同士の間を繋ぐことが目的です。生産者とJ A役職員で構成する支所ふれあい委員会が企画しました。

J A県青壮年組織協議会の前原祐樹委員長が畑を提供し、スナップエンドウの特徴や栽培方法、流通の仕組みなどを説明。参加者はJ A青年部に教わりながらスナップエンドウを収穫し、包装した後、直売所「あっど!いぶすきみのり館」の店舗前で販売しました。またJ A女性部員と収穫したスナップエンドウを調理して全員で食べました。

参加した内田良結さん(10)は「昼食作りが面白く、取れたてのスナップエンドウがおいしかった。」と楽しんでいました。



肉用牛繁殖農家研修会で 優良成績の農家を表彰

J Aは12月16日、開聞総合体育館で、JAいぶすき肉用牛繁殖農家研修会を開きました。研修前に、令和3年度に性別毎で最も販売価格が高かった農家と、最も繁殖牛を増頭した農家を表彰しました。多頭購買者表彰は、令和5年1月に開いた子牛せりで行いました。

研修会では、JA管内の畜産農家約60人が、配合飼料情勢や後継者への畜産事業の継承方法、インボイス制度など、畜産経営に関わる様々な内容を学びました。

- JAいぶすき「令和3年度 優良繁殖農家表彰」(敬称略)
 - ・平均販売価格(12頭以上)
 - 去勢の部 松原 治仁
 - 雌の部 谷村 隆男
- ・平均販売価格(12頭以下)
- 去勢の部 江崎 猛
- 雌の部 今福 一孝
- JAいぶすき「令和3年度 繁殖牛増頭表彰」(敬称略)
 - ・岡元 敦司
- JAいぶすき「令和3年度 多頭購買者表彰」(敬称略)
 - ・JA管内
 - (株)島久保牧場
 - (株)水迫ファーム
 - ・JA管外
 - (株)高崎ファーム
 - 薩州開拓農協



福吉組合長(左)から表彰状を受け取る松原さん

東川さんが産地宣伝販売会で グラントチャンピオンに輝く

指 宿市開間で畜産業を営む東川勝広さん(59)は、12月3日に(株)JA食肉かごしま南薩工場で開かれた、第12回全共記念鹿児島黒牛産地宣伝販売会に枝肉を出品し、グラントチャンピオンを獲得しました。

同販売会は、鹿児島黒牛のブランド力と販売力の強化を目的に、国内で5年に1度開かれる全国和牛能力共進会(全共)に合わせて県経済連が主催しています。今回は、県内から選抜されていた全候補牛65頭が販売会に出場。全国から33社が購買に訪れました。

東川さんは「非常にありがたい賞を頂いた。今後も畜産経営に励んでいきたい。」と語りました。



グラントチャンピオンを獲得した東川勝広さん(右)と後継者の東川哲明さん



生産者が講習会で プラム栽培の技術を学ぶ

J Aは12月23日、JA東部経済課の野菜集荷場で、令和5年度産プラムの栽培講習会を開きました。参加した生産者約10人と行政、JA職員は、県南薩地域振興局の職員から枝の仕立て方や注意点、栽培時に使う肥料・農薬の使い方などを学び、今後の収量増加と安定生産につながる知識を身に付けました。

JAでは令和4年度、全地区合わせて7.8トンのプラムを出荷し、約203万円を売り上げました。



県南薩地域振興局の職員の説明を聞く生産者



全国銅賞を受賞した飯屋崎さん

書道・交通安全ポスターコンクールで生徒と児童が受賞

J

A 共済連鹿児島県本部は12月17日、鹿児島市の城山ホテル鹿児島で、JA共済小・中学生第66回書道・第50回交通安全ポスターコンクールの表彰式を開きました。書道コンクールには564校から2万2,404点、ポスターコンクールには207校から2,184点の応募があり、管内からは4人の生徒・児童が表彰されました。

JA共済では、共済事業の理念である相互扶助や思いやりの精神を小・中学生に伝え安全な生活環境づくりに貢献することを目的に、同コンクールを開催しています。

○第66回書道コンクール受賞者（敬称略）

・金賞（半紙の部）
山川中学校3年 林 祐晴

○第50回交通安全ポスターコンクール受賞者（敬称略）

・特別賞（県警本部長賞）

魚見小学校6年 飯屋崎 沙良

・金賞

山川小学校4年 永田 結愛

山川小学校2年 中野 茉奈

指宿市とJAが農業振興と地域活性化に向け関係性を強化

J

Aは12月27日、指宿市役所で、指宿市との包括連携協定に関する締結式を開きました。同市とJA役職員の計9人が出席し、打越明司市長と福吉組合長が協定書に署名しました。

指宿市とJAとの包括連携協定は、同市農産物の生産及び需要拡大、地域農業の発展と、地域イベントでの連携強化や生活インフラ機能の発揮が目的です。現在協力して行っている活動の更なる実践やブランド力強化、担い手の育成と確保に向け、JAが市に締結を打診しました。

福吉組合長は「管内の良さがPR出来るような効果的な活動を展開したい。」と、打越明司市長は「連携協定を通してつながりを深めたい。」とそれぞれ抱負を語りました。



締結式に参加した市とJA

JA役職員が防災意識高める

J

Aは12月22日、指宿市山川のJA本所で防災訓練を行いました。JA役職員約20人が参加。指宿南九州消防組合の消防士から、火災発生時の逃げ方や火気の対処法、消火器や消防設備の正しい使い方などを学びました。

防災訓練は、来店者の安全確保と火事災害の防止に向けた役職員教育が目的です。参加者は火災の発生を想定し、避難誘導や消火活動など役割ごとに訓練しました。

消防組合の消防士は「避難方法や消防用設備の使い方をよく学び、日頃から自主的に訓練するような環境を整えてほしい。」と参加者に呼びかけました。



水消火器を使って消火作業訓練を実施する職員

JAが産業まつりで地域の魅力をPR

いぶすき産業まつり実行委員会は、12月3日と4日にいぶすき産業まつりを開きました。

JAでは観葉植物部会がグリーンフェスタで観葉植物を販売したほか、畜産部が鹿児島黒牛の試食販売を実施。指宿地区女性部はうどんコーナーを出店し、多くの来場者でにぎわいました。



◀女性部のうどん販売も好評

▶産業まつりの成功を祈願する福吉組合長



▶鹿児島黒牛肉の販売には多くの来場者が訪れました



▲鹿児島黒牛の試食に訪れる来場者



▲グリーンフェスタ内で多種多様な観葉植物を販売



創業7周年を記念し JAならではの目玉商品を用意

JAの生産資材店舗「あつどー!いぶすきみのり館」は、12月10日と11日の2日間、創業7周年を記念して大創業祭を開きました。鹿児島黒牛肉の4割引セールや国内産農畜産物の特売に加え、観葉植物の特価市、肥料・農薬の格安販売を実施しました。

同店は従来の購買機能に加え、産直部会の野菜や県内産畜肉・農産加工品の販売コーナーを設けるなど、安心・安全な農畜産物をPRして、地域のニーズに合わせた運営を行っています。



店内も多くの来店者で賑わいました



鹿児島黒牛肉を買い求める来店者



毎年恒例の焼き芋販売も好評!

女性大学
クリスマス料理教室・閉講式

JA女性部は12月21日と22日、女性大学でクリスマス料理教室を開きました。参加した部員は、チキンのほうれん草ソースやえびとマカロニのグラタンなど、7種類の料理を作りました。
料理教室終了後は閉講式を開き、女性大学に継続参加した女性部員へ、記念品を贈りました。



女性大学
クリスマスフレームづくり

JA女性部は11月25日、JA開聞中央支所で開いた女性大学で、クリスマスに飾れるフレームづくりに挑戦しました。参加した部員12人は、ドングリや松かさなどを使って、オリジナルのクリスマスフレームを作りました。



キャノラワークショップ
クリスマスケーキ作り

12月23日、指宿研修センターで、子育て世代の親子に向けたクリスマスケーキ作り教室を開きました。参加した親子は、JAの生活指導員に教わりながら思い思いにケーキ作りを楽しみました。



山川・開聞地区
ガーデニング教室

12月19日にお正月ガーデニングを開きました。山川地区・開聞地区女性部員8人は、お正月に飾る門松をイメージした寄せ植え作りに挑戦しました。



SDGs 私たちの地域とSDGs

～豊かで明るく暮らせる未来づくりの取り組みを紹介します～



部員の方で地域を美化
いぶすき女性部がゴミを拾う



JAの各地区女性部は12月16日、ゴミ拾いウォーキングを行いました。えい地区女性部約20人は南九州市顛娃町の前原海岸に集まり、海沿いを歩きながら軽トラック1台分の漂着ゴミを回収しました。

ゴミ拾いウォーキングは、地域の美化活動とSDGs17の目標「海の豊かさを守ろう」「陸の豊かさも守ろう」の達成が狙いです。喜入、指宿、山川・開聞、えいの各地区女性部が、集合場所を中心に約1時間かけてゴミを拾いました。



▲喜入地区



▲指宿地区



▲山川・開門地区



▲えい地区

事業所紹介



あっど！いぶすきみのり館

業務内容

- ・ 営農、園芸用品の販売と配送
- ・ 野菜、肉魚など生鮮品の販売

アピールポイント

農産物直売所を兼ね備えた、新たな形の農業資材店舗として営業しております。



写真氏名(左から)
(後)出口 みつる、迫田 新之助、来田 俊哉、
吉永 睦志(店長)、北川 達也、村下 勇三
(前)諸留 真智子、西平 節子、石窪 倅奈、桐田 正子

部署の目標

地元密着型の店舗として、地域における顧客満足度No.1の店舗を目指します！

その他

12月10日と11日において、大創業祭を開催いたしました。多くのお客様にご来店いただきました。誠に感謝申し上げます。



青戸支所

業務内容

信用・共済事業

告知・お知らせ

令和4年10月より、Aコープ青戸店にATMが設置されました。年中無休の8:30~19:00までの営業となっておりますので、是非ご利用ください。



写真氏名(左から)
(後)白石 洋一、永野 克彦(支所長)、大原 恵太、里 翔太
(前)佃 麻子、高吉 菜穂子、齊藤 千秋、小牧 弥生

組合員、地域住民の皆様へ向けたメッセージ

組合員・利用者に寄り添える接客を心掛けております。青戸支所をご利用の際はお気軽にお声がけください。

部署の話題

青戸支所職員の紹介コーナーを支所出入口付近に掲示しております。顔写真をイラストにして掲示しておりますが、お客様よりご好評をいただいております。



祝 新成人

おめでとう



氏名 かみむら りな 上村 李那

所属 山川統括 (金融共済窓口)

抱負 責任が伴う仕事内容も増え、社会人としての成長を痛感しています。今後もJA職員として一人前になれるよう、精進していきたいと思っています。



令和4年度第2次補正予算等の決定および令和5年度当初予算案閣議決定！

令和4年度第2次補正予算が12月2日に決定し、令和5年度当初予算案が12月23日に閣議決定されました。農林水産関係の主な内容は表のとおりです。

各予算の決定に先立ち、本県JAグループ・農政連は、令和4年8月には政府の概算要求の決定、また11月には甘味資源作物・畜産物の政策価格・対策の決定に合わせて、農水省や県選出国会議員への要請活動を実施しました。

私どもの要請内容をしっかり受け止め、産地の声を国政の場等で代弁していただいた(衆)森山 裕先生や野村哲郎農林水産大臣をはじめとする県選出国会議員の先生方のご尽力により、主な要請事項が実現する見込みとなりました。



〔R4.11.29 森山先生への要請〕

【R5年度産甘味資源作物の生産者交付金単価等】

でん粉原料用甘しょ	
交付金単価	30,290円/ト(＋1,310円) ※基腐病対策によるコスト増加等を踏まえ、過去最大の引上幅であった昨年並みの引上幅。
生産振興対策	下記の取組みに支援 ①生分解性マルチ ②省力化機械の導入 ③新品種(こないしん・みちしずく)への転換支援 等

【R5年度畜産物価格等】

○ 肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格

黒毛和種	R5年度	対前年比
保証基準価格	556,000円/頭	+15,000円/頭
合理化目標価格	439,000円/頭	+10,000円/頭

○ 鶏卵生産者経営安定対策事業の基準価格

	R5年度	対前年比
補填基準価格	209円/kg	+28円/kg
安定基準価格	190円/kg	+31円/kg

※その他、ALIC事業で「和子牛生産者臨時経営支援事業」(黒毛和種子牛の販売価格が60万円を下回った際の支援)や「和牛肉需要開拓支援」(和牛肉保管在庫支援緊急対策事業の後継対策)、種豚導入支援の強化等も措置された。

令和4年度第2次補正予算・令和5年度当初予算案の主な内容

令和4年度第2次補正予算の総額	8,206億円
1 物価高騰等の影響緩和対策	
・施設園芸等燃料価格高騰対策	85億円
・配合飼料価格高騰緊急対策	103億円
2 食料安全保障の強化に向けた構造転換対策	
・肥料の国産化・安定供給確保対策	270億円
・飼料自給率向上総合緊急対策	120億円
・生産資材の使用低減対策	40億円
・米粉の利用拡大支援対策	140億円
3 「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく施策の実施	
・産地生産基盤パワーアップ事業	306億円
・みどりの食料システム戦略緊急対策事業	30億円
・畜産クラスター事業	555億円
・増頭奨励金	64億円
・鳥獣被害防止総合対策	37億円
4 持続可能な成長に向けた農林水産施策の推進	
・水田活用の直接支払交付金	190億円
・野菜価格安定対策事業	81億円
・甘味資源作物産地生産体制強化緊急対策事業	21億円

令和5年度当初予算案(農林水産関係)の総額	2兆2,683億円
1 生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施、需要拡大の推進	
・持続的生産強化対策事業(品目別)	160億円
・水田活用の直接支払交付金等	3,050億円
・強い農業づくり総合支援交付金	121億円
・甘味資源作物生産支援対策	109億円
・畜産・酪農経営安定対策	2,265億円
・野菜価格安定対策事業	156億円
2 環境負荷低減に資する「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた政策の推進	
・みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業	32億円
3 食の安全と消費者の信頼確保	
・家畜衛生等総合対策	85億円
4 農地の最大限の利用と人の確保・育成、農業農村整備	
・新規就農者の育成・確保に向けた総合的な支援	192億円
大臣折衝事項：食料安全保障の強化に向けた構造転換対策	283億円

■ 予算に関する詳細なデータは、下記の農水省HPに記載されております。

補正予算： <https://www.maff.go.jp/j/budget/r4hosei.html>

当初予算： <https://www.maff.go.jp/j/budget/r5kettei.html>



補正予算▶



当初予算▶

知って得する！ 農業者年金

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金・「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を！

農業者なら誰でも入れる「終身年金」です！

一定の要件を満たす方には、月額最大1万円の保険料補助

加入で大きな節税効果！ 保険料は全額社会保険料控除の対象



詳しくは… <https://www.nounen.go.jp>

※農業者年金の加入には、
「国民年金第1号被保険者であること」・「年間60日以上農業に従事していること」
「60才未満であること」の3つの要件を満たしている必要があります。
※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ！

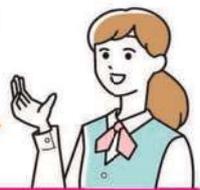
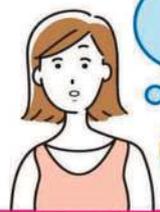


JAの自動車共済
にすると



えっ!こんなに安くなるの!?

- 新型コロナウイルスの影響で家計が心配
- 現在の自動車保険料が高いと感じている
- 更新時期はまだ先だけど、保障・掛金が気になる



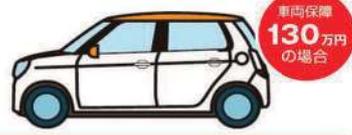
そんな方は、ぜひJAの自動車共済をご検討ください。



共済掛金の安さ!

JAの自動車共済なら“えっこんなに安くなるの”と驚きのご提案ができるかも!?

掛金例
日産 デイズ
自家用軽乗用車
型式:B43W

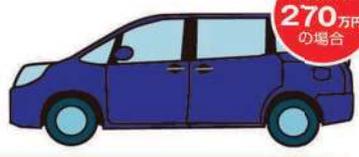


車両保障
130万円
の場合

車両保障なし
月払 **1,790円** 一時払 20,070円

車両保障あり
全損害担保 月払 **3,490円** 一時払 39,100円

掛金例
トヨタ ヴォクシー
自家用普通乗用車
型式:ZRR85W



車両保障
270万円
の場合

車両保障なし
月払 **1,390円** 一時払 15,380円

車両保障あり
全損害担保 月払 **3,160円** 一時払 35,210円

(保障内容・ご契約例) 個人契約/共済期間:12か月/等級:20等級(事故有係数適用期間0年)/運転者年齢条件:35歳以上/限定保障/記名被共済者年齢階別掛金区分:40~49歳/車両保障:有(車両共済金額別掲)、免責金額5万円/対人賠償:無制限/対物賠償:無制限(対物超過修理費用保障付)、免責金額0円/人身傷害保障:3,000万円(被共済者限定特別:有)/傷害定額給付保障:1,000万円(標準型・被共済者限定特別:有)/弁護士費用保障特別:有/長期優良契約割引:有(適用1年目)/ゴールド免許掛金/自動車共済セット割引:有/自賠責共済セット割引:有/新車割引:有(初年度登録:令和3年4月)/※各種割引の適用には一定の条件があります。※令和4年4月現在の共済掛金です。



【お問い合わせ先】

喜入支所 (099)-345-1211	開聞中央支所 (0993)-32-3131
中部支所 (0993)-25-4211	えい中央支所 (0993)-36-1131
南部支所 (0993)-22-3636	青戸支所 (0993)-39-0111
山川統括(本所) (0993)-35-3412	

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

【22469990090】

おくやみ(敬称略)

令和4年11月1日～11月30日

〔喜入〕

川崎 二男(100)
川畑 博巳(80)

〔指宿〕

折尾 レイ子(85)

〔山川〕

小川 ヨシエ(92)
上 蘭 ヨネ(95)
迫山 ミツ子(93)
田中 サチ子(96)
東 重夫(90)
南 久子(99)
室屋 千谷(100)

〔開聞〕

上野 宗敏(90)
原村 キミ子(94)

(令和4年12月1日～12月31日)

〔指宿〕

中村 營藏(100)

〔山川〕

今村 俊一(83)
桑鶴 ヨシエ(88)
迫村 丑男(88)
新村 壽生(81)
中村 早夫(95)
南 スミエ(94)

〔開聞〕

岩下 義治(94)
上野 澄子(84)
上 正弘(86)
住吉 達矢(83)
住吉 俊幸(84)
村山 耕一(79)

〔えい〕

豎元 ツルエ(92)
寺田 キサエ(96)

謹んでご冥福をお祈りいたします。
(承諾をいただいた方のみ掲載しております。)



感動の人柄葬を真心こめて
お手伝いさせていただきます
お問い合わせは…

ルミエール喜入斎場(099)343-5077
ルミエール指宿斎場(099)244-5332
ルミエール山川斎場(099)344-0244
ルミエール開聞斎場(099)324-2222
ルミエールえい斎場(099)336-1234

理事会だより

令和4年12月29日、第12回理事会が開催され、次の通り協議・承認されました。

●協議内容

- 令和4年度11月末資産査定における大口債務者の状況について
- 令和4年度11月末資産査定結果について(貸出金等)
- 令和4年度第3四半期実績及び年度末見込みについて
- 機構改革について
- 販売事業に係る手数料について
- エネルギー事業会社化参画の方向性について
- 令和5年度以降のエネルギー事業展開について
- 南薩地域広域配送センターによる配送の取組について

●報告事項

- 内部統制システム基本方針の運用状況(第3四半期)について
- 「第11次中期3か年計画 令和4年度総括」について
- 総代欠員に係る手続きについて
- 令和4年度第3四半期の内部監査報告について

他

他

※切取り線

郵便はがき

8910516

63円切手を貼って郵送するか、切手を貼らずにJAの各支所窓口へご持参ください。

●プレゼントクイズの答え

正解は、()

●おたよりコーナー

(今月号で印象に残った内容など、広報誌へのご感想をお聞かせください。また、JA事業へのご意見などございましたらお書きください。)

おたよりだけでもぜひお送りください。お待ちしております。

スマホから応募もできます!



QRコードをスキャンしてご参加ください!

指宿市山川成川3830

いぶすき農業協同組合
管理部 人事教育課 行

住所	〒
氏名	(歳)
ペンネーム	
電話番号	- -

山折り線

令和四年十二月詠草

いぶすき短歌会

- 一、クリニツクの庭にえさ台置かれいて 群がる雀に平和を想う 吉田 知佐子
- 二、追い風の世の旅となれ免の年へ 飛び発ち行かな風船唐綿 吉永 多美子
- 三、年毎に冬の寒さはしみじみと 老いの骨身に重くのしかかる 片野田 健一
- 四、混む院に定期診察やつと終え 帰宅に安らぐ一杯のお茶 片野田 道子
- 五、忘れいし庭かた隅に黄水仙 芳香立ちて凜と咲きけり 片平 伸次
- 六、鉄入れる熟柿の先に首かしげ じいーとうかがう一羽の鳥 川口 節子
- 七、亡き夫に想い告げたし夕空に 葉に帰りゆく鳥を見送る 竹下 玲子
- 八、常よりも入日の早し夕暮れて 散歩路照らす師走の満月 西牟田 多美子
- 九、久しぶりに正月帰省の息子に弾む 晴天の朝ふとん干して待つ 萩原 和代
- 十、水墨絵師の水晶体がとらえたる 雪の桜島舞妓のうなれ 日高 禎子
- 十一、カボックのビニールハウスに降り注ぐ 叩く太鼓のごとき雨音 柚木崎 イツ子

ふれあいコーナー

広報誌10月号のおたよりを紹介いたします。(頂いたおたよりから一部掲載しております。ご了承ください。)

■指宿地区 ヤマが好きさん
農業に対して真摯に取り組んでいる中弘公利さんの姿にとても感銘致しました。これから農業はとて重要な産業になると思います。厳しい時季もあろうかと思いますが頑張ってください。
★寝る間も惜しんで働かれる中弘さんの姿は、中々真似できるものではないと思います。JAとしても、真実に農業と向き合う農家さんを応援していきたいです。

■指宿地区 ユアさん
おはあちゃんが家の横の小さな畑に野菜を作っています。私はこの野菜が大好きで、早く大きくならないかなあと、学校に行く時毎日見えています。少しずつ大きくなっていくので、楽しみです。
おはあちゃんは毎年「勉強だ」と言って畑作業をしています。これからもがんばって作って欲しいです。
★おはあちゃんもきつと、ユアさんが毎日観察してくれているのを嬉しく思っています。お手伝いして一緒に野菜を育てるのもいいかもしれませんね。

■開聞地区 きなこさん
全国和牛能力共進会の鹿児島県の活躍をテレビで拝見させて頂きました。毎月のお便りで畜産農家のご苦労を見ていただけにご活躍が我が事のようには嬉しかったです。今後の活躍も期待します。
★会場での熱気は凄まじく、取材に行った私もまさに「和牛のオリンピック」だなと感じました。農家さんの並々ならぬ努力が、鹿児島黒牛の素晴らしい繋がりにつながっています。
鹿児島黒牛肉を見かけた際はぜひご賞味頂けますと幸いです。

■えい地区 H.Oさん
SDGsの取り組みとして、IPM栽培に取り組んでいる記事が印象に残りました。持続可能な農業は今後の大きな課題だと思います。少しずつ自分たちのできる取り組みを行うことで、安心安全な未来をつくりたいものです。
★SDGsを通して、大量生産・大量消費が引き起こす様々な問題が、世間にも認知されているのではないかと感じます。食の安全を守るJA組織として、取り組みの継続と情報発信に、今後も努めていきたいと思っております。

たねのちのち、あひろがうめいねました！



JAIぶすきからの
プレゼントを貰おう！
冬といえば柑橘類が美味しい！
今月は「JAいぶすき産 タンカン」

下記クイズに正答された方から抽選で毎月5名様にJAの農畜産物やおトクな商品をプレゼント！

Q. あっど！いぶすきみのり館の大創業祭で販売した鹿児島黒牛は、通常価格から何割引？
ヒント：6ページ記事内をご確認ください A. ()割引

正解を裏面の解答欄に書き込み、住所・氏名・年齢・ペンネーム・電話番号を宛名面へ記入してください。裏面については切り取り後、二つ折りの上、郵便はがきとしてご利用いただけます。郵送の場合は解答を記入して63円切手を貼って応募、または切手を貼らずにJAの各支店へご持参ください。

申込締切：令和5年3月3日(金) 必着

※クイズの応募やおたよりの投稿に際しJAいぶすきが取得した個人情報、プレゼントの抽選・発送、今後の本広報誌の編集や企画の参考以外の目的には一切使用しません。また、承諾なく第三者に提供しません。
※おたよりコーナーに記入いただいた内容は、氏名またはペンネームを含め、本広報誌に掲載する場合がありますのでご了承ください。
※当選は商品の発送等をもって代えさせていただきます。商品は翌月以降の発送となりますので、あらかじめご了承ください。
※応募対象は、JAいぶすき管内(鹿児島市喜入地区、指宿市、南九州市頭垣町)にお住まいの方または、JAいぶすきの組合員資格をお持ちの方のみとさせていただきます。

12・1月号の「JAいぶすきクイズ」答え

A. マロンゴールド

マロンゴールドは、平成22年にJAいぶすきが登録商標した、JA管内で作られているサツマイモです。主に山川地区とえい地区で栽培されています。白っぽい表皮と栗色の果肉が特徴の、とても甘いサツマイモです。

新商品のご案内！



「みつあま焼き芋」

JA産マロンゴールド使用！
素材の甘さぎっしり

九州地区のファミリーマート(一部店舗のみ)で発売！

価格：298円(税込)

※数量限定発売のため、売り切れ次第終了となります。予めご了承くださいませ。

広報誌12・1月合併号(前号)に関するお詫びと訂正

広報誌12・1月合併号(前号)の8ページ内記事につきまして、写真説明文に誤りがございました。

<訂正箇所>「窓口コンクールで支所のイメージアップを図る」審査結果

誤	正
1位 喜入支所	1位 喜入支所
2位 青戸支所	2位 青戸支所
3位 南部支所	3位 中部支所

深くお詫び申し上げますとともに、ここに訂正いたします。